



縄文と

弥生の

デザインの

遺伝子

日本のパッケージ

複雑とシンプル

2021
8.7 SAT →
10.3 SUN
 印刷博物館
 P&Pギャラリー

日本パッケージデザイン協会
JPDAI
 60th Anniversary
創立60周年記念事業

【事前予約制】 入場無料 (印刷博物館展示室にご入場の際は入場料が必要です) 開館時間：10:00～18:00
 休館日：毎週月曜日(ただし8月9日、9月20日は開館)、8月10日(火)、9月21日(火)
 共催：凸版印刷株式会社 印刷博物館、公益社団法人 日本パッケージデザイン協会 (JPDA)
 ※本展および関連イベントにつきましては、新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のため、中止もしくは延期など変更になる可能性があります。なお、開館する場合でも入場制限の措置を講じてさせていただきます。

お問い合わせ先：印刷博物館 〒112-8531 東京都文京区水道1丁目3番3号 トップラン小石川本社ビル Tel (03) 5840-2300(代) Fax (03) 5840-1567 <https://www.printing-museum.org/>

印刷博物館
 PRINTING MUSEUM, TOKYO

印刷
 文化學

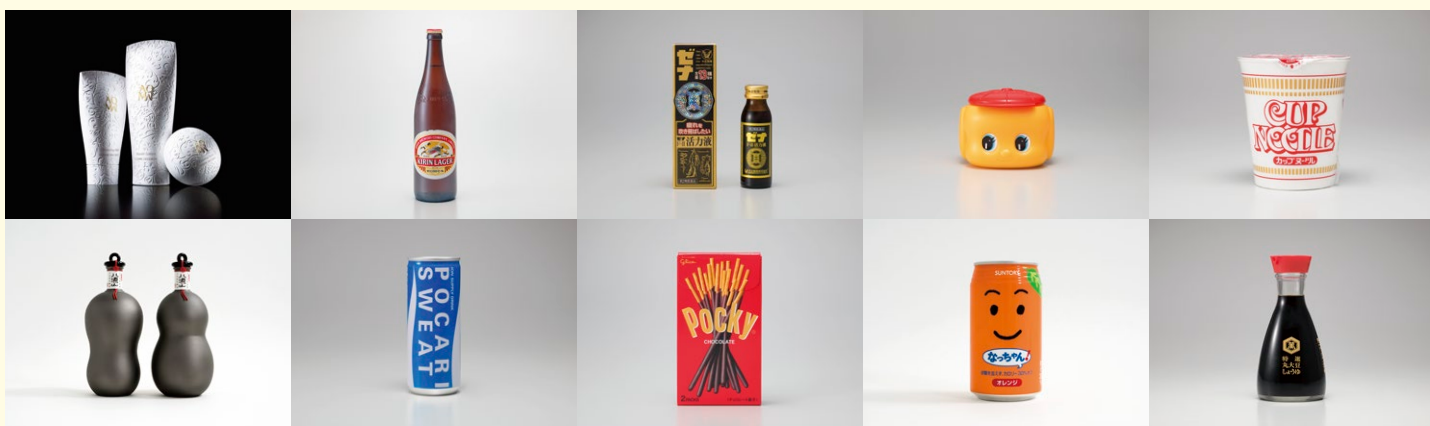
日本のパッケージ

縄文と弥生の デザイン遺伝子

— 複雑とシンプル

私たちの身の回りには、新商品をはじめロングセラー商品から伝統的な日本のパッケージといえる風呂敷やのし袋まで、複雑であったりシンプルであったり、実にさまざまなデザインのパッケージがあります。これら多様な日本のパッケージデザインの起源を考えた時に、私たちは縄文と弥生の二つの土器のデザインにたどり着きました。この二つの象徴的なデザインを起点に、さらに日本のパッケージデザインの特徴として、「美(うつくしい)」「象(シンボル)」「欲(シズル)」「愛(かわいい)」「用(つかう)」という5つのデザインテーマを抽出しました。

本展では、このテーマに沿って、現代のパッケージおよそ140点のデザインから日本のパッケージデザインを考察します。



美 [うつくしい]

独自の美意識が際立ち、商品やブランドの世界観となっているデザイン。

【縄文】複雑な曲線を用いた具象的・立体的な造形表現が、生命力を感じさせるもの。【コスメデコルテ AQ MW (コーセー)】

【弥生】直線やシンプルな曲線で表現された潔さ、整理されたミニマムでスタイリッシュに造形されたもの。【八海山2001年記念ボトル「チタン瓢箪」(八海醸造)】

象 [シンボル]

記号性が強く、企業や商品のストーリー・世界観を担っているデザイン。

【縄文】象徴的かつ具象的なキャラクターを用い、ディテールやあしらいが複雑で装飾的なもの。【麒麟ラガービール(麒麟ビール)】

【弥生】簡略・抽象化された意匠と、整理されたパターン・色設計による、力強くシンプルに表現されたもの。【ポカリスエット(大塚製薬)】

欲 [シズル]

商品の素材や特徴を、人間の本能や五感に響くように表現されたデザイン。

【縄文】シズル(味・香り・効果感等)を複雑な造形でクローズアップし、魅力的に表現されたもの。【ゼナF-II活力液(大正製薬)】

【弥生】色や書体・シズル写真等を用い、要素を削ぎ落とし五感を刺激する表現。【ポッキーチョコレート(江崎グリコ)】

愛 [かわいい]

親しみや愛着、幸福感を与え、強い好感や所有欲を喚起するデザイン。

【縄文】具象的な表現で、親しみや可愛らしさが伝わるキャラクターやパターンを用いたもの。【どうぶつ(不易糊工業)】

【弥生】シンプルに記号化された、キャラクターや意匠パターンに、愛嬌や個性、愛らしさを感じるもの。【なっちゃん(サントリー)】

用 [つかう]

機能性・実用性を想起させる形状や表現が、要となっているデザイン。

【縄文】機能性を担保しつつ、製品訴求の要素として、装飾的・情緒的なモチーフを用いたもの。【カップヌードル(日清食品)】

【弥生】ミニマルで無駄のない形状・カラー設計で、機能性・実用性を兼ね、合理的に表現されたもの。【しょうゆ卓上びん(キッコーマン)】

[ONLINE] トークショーと講演会のお知らせ

定員450名(事前申込制、先着順 参加費:無料)

●8月10日(火) 18:30 トークショー「パッケージデザインから、日本の美意識を読み解こう!」

スピーカー: 信藤洋二(株式会社資生堂/クリエイティブディレクター)
下川一哉(株式会社意と匠研究所)、譽田亜紀子(文筆家/土偶女子)

●9月4日(土) 14:00 講演会「縄文と弥生の美」(仮)

講師: 井上洋一(奈良国立博物館長)

●9月26日(日) 14:00 トークショー「縄文と弥生のデザイン遺伝子ってあるの?」

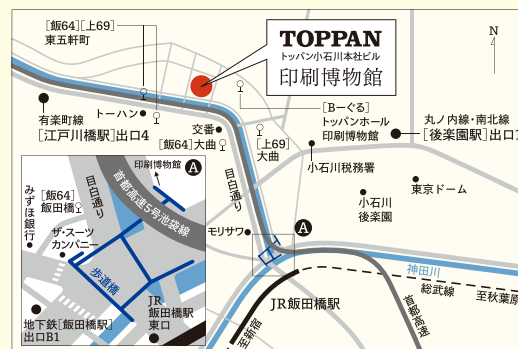
スピーカー: カトヨシオ(公益社団法人日本パッケージデザイン協会専務理事/本展企画担当)
本展企画担当メンバー

すべてのお申し込み方法

印刷博物館ホームページ (<https://www.printing-museum.org>) よりお申し込みください。



印刷博物館
PRINTING MUSEUM, TOKYO



「P&Pギャラリー」入場は事前予約制です。

●印刷博物館では、新型コロナウイルス感染症に対するお客様の安全と感染拡大防止をはかるため、当面の間、入場を予約制とさせていただきます●入場には、すべてのお客様にオンラインによる事前予約(日時指定券)が必要となります●お申し込みや詳細は、当館ホームページをご覧ください。 ※状況により変更する場合がございます。予めご了承ください。

印刷博物館
〒112-8531 東京都文京区水道
1丁目3番3号 トップァン小石川本社ビル
Tel (03) 5840-2300(代)
Fax (03) 5840-1567
<https://www.printing-museum.org/>

交通のご案内

- 江戸川橋駅 東京メトロ有楽町線(4番出口)より右へ徒歩約8分
- 飯田橋駅 JR総武線(東口)、東京メトロ有楽町線、東京メトロ東西線、東京メトロ南北線、都営地下鉄大江戸線(B1出口)より徒歩約13分
- 後楽園駅 東京メトロ丸の内線、東京メトロ南北線(1番出口)より徒歩約10分
- 都営バス[飯64] 九段下~飯田橋駅前~小滝橋車庫(大曲) [東五軒町] 下車徒歩約3分
- 都営バス[上69] 上野公園~春日駅前~小滝橋車庫(大曲) [東五軒町] 下車徒歩約3分

※トップァン小石川本社ビル地下駐車場がご利用いただけます(有料)。